



NIHS特別講演会（殿町#22）

演題

性の新知見 -性スペクトラム-

講師

深見 真紀 先生

国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部

要旨

従来、ヒトの男女は、異なる形質を持つ独立した2グループであると捉えられてきた。そのため、性分化疾患や性別違和を有する人はあくまで例外的な存在と受けとめられていた。しかしわれわれは、ヒトを含む動物の性が連続した表現型スペクトラムであることを明らかとした。この性スペクトラムの考え方では、細胞-器官-個体の各階層に性があり、1個体内の性は必ずしも統一されていないと理解される。この研究の中で、一般男性の細胞の性が加齢とともに変化しうることや一般人の体内にしばしば46,XX細胞と46,XY細胞が混在することが明らかとなった。本講演では、性スペクトラムのコンセプトを紹介し、一般集団における性の多様性について議論したい。

ご略歴

1990年浜松医科大学卒業（医師免許）、1994年慶應義塾大学大学院修了（医学博士）。ドイツハイデルベルグ大学リサーチフェロー、横浜労災病院小児科医師、国立成育医療センター研究員、室長を経て、2011年分子内分泌研究部部長、2021年から研究所副所長併任。東京医科歯科大学連携大学院教授と東北大学客員教授を兼任。原著英文論文は240編以上。

日時

2022年1月17日（月）

15:00～16:00 開場14:45

国立医薬品食品衛生研究所 2階 共用会議室

【お問い合わせ先】 国立医薬品食品衛生研究所 毒性部 小野 竜一
電話：044-270-6638 メール：onoryu@nihs.go.jp